

みなとまち新潟 歴史探訪 38

問 歴史文化課
☎025-385-4290

湊足柵はどこに? ~深まる古代史の謎

『日本書紀』に、「大化3(647)年 湊足柵を造りて柵戸を置く」という記述があります。当時、中央政権に属さない北方の人々を「蝦夷」と呼び、彼らの地に支配を広げるため、城柵を構えて兵士を兼ねた開拓民(柵戸)を置いたと考えられています。これは城柵について最古の、また歴史上で初めての新潟に関わる記述ですが、湊足柵の位置を示す遺跡が発見されていないため、その存在そのものが疑問視されてきました。

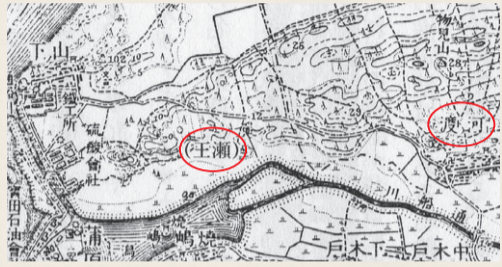
一方、平成2(1990)年、八幡林遺跡(長岡市和島地域)の調査で「沼垂城」「養老」と書かれた木簡が出土し、養老年間(717~724年)に湊足柵が沼垂城と名前を変えて存在した可能性が出てきました。

では、湊足柵(沼垂城)はどこにあったのでしょうか。物資輸送の面から港に近い所だと考えられ、かつて沼垂町があったとされる阿賀野川の旧河口右岸に近い王瀬や河渡(東区)付近の砂丘地が有力視されています。

しかし、まだ遺跡は見つかっておらず、謎はますます深まるばかりです。



八幡林遺跡出土の木簡



湊足柵の推定地周辺 大正3年版地形図を縮小
『新潟市史』通史編1 原始 古代 中世 近世(上)より



みんなで応援 食べよう 贈ろう 新潟の地産品 ②

問 食と花の推進課(☎025-226-1864)

JA越後中央 越王柿栽培組合
代表理事 大谷 学さん

「越王おけさ柿」は実の中に種がない柿で、「八珍柿」の愛称で親しまれています。大谷さんは、土地が肥沃で太陽の光をたっぷりと浴びることのできる角田山の斜面を利用し、「刀根早生」と「平核無」の2品種を栽培しています。

「全体的に木の高さを低くして、日当たりが良くなるように工夫しています」と大谷さん。この日は収穫前の柿の実を一つ一つ観察し、良い実を残すための摘果作業をしていました。

「刀根早生は10月上旬、平核無は10月下旬くらいから収穫し、その後店頭並びます。干し柿も良いですが、ぜひ生で食べていただきたい。柿の本来のおいしさを感じられると思います」と優しくほほ笑みながら話してくれました。



▲地域みんなで協力して柿を作ってきて、越王柿栽培組合は今年で創立50周年です



▲西蒲区は県内産の柿の一大産地。越王おけさ柿はしっとりした肉質が特徴

おでかけナビ

日日時 対象 定員 参加費 申し込み

水の駅「ビュー福島潟」
北区前新田 ☎025-387-1491
開館時間9:00~17:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

- ◆シンポジウム「ハクチョウと新潟」
11/1(日)13:30~16:00 定先着30人 無料
- ◆福島潟マルシェ
農産物の販売、ほか ※雨天中止
11/3(祝)10:00~15:00 入場無料
- ◆初心者向けルーシーダットンヨガ
11/3(祝)11:00~12:00 定先着30人
¥1,000円
◆10/7(水)9:00から電話で同施設

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館
秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133
開館時間10:00~17:00 ※月曜、11/4(水)休館

◆企画展「天王山式土器からみた東日本の弥生社会」
12/20(日)まで 無料
※このほか別冊情報ひろば4面にも催しを掲載

文化財センター
西区木場 ☎025-378-0480 開館時間9:00~17:00
※月曜、11/4(水)休館

- ◆企画展「天王山式土器からみた東日本の弥生社会」
12/20(日)まで 無料
- ◆企画展関連講演会「古津八幡山遺跡成立の動向」
11/15(日)13:30~15:00 定先着60人 無料
◆10/7(水)9:00から市ホームページで申し込み
※このほか別冊情報ひろば3面にも講座を掲載

新潟市美術館
中央区西大畑町 ☎025-223-1622 開館時間9:30~18:00
※10/13(火)まで、19(月)・20(火)・26(月)~30(金)、11/4(水)休館

- 市展
洋画・彫刻・工芸・版画部門...
10/14(水)~18(日)▷日本画・書道・写真部門...10/21(水)~25(日)
※14日は10:00から、日曜は14:00まで。入賞者など詳しくは市ホームページに掲載
無料 問文化政策課(☎025-226-2563)
- 企画展「艶美の競演~東西の美しき女性 木原文庫より」
10/31(土)~12/13(日)
¥一般1,000円、高校・大学生800円 ※中学生以下、障がい者手帳を持つ人と一部の介助者無料
- 企画展関連対談「木原文庫の魅力」
11/14(土)14:00~15:30 定50人 無料
◆10/31土曜(必着)までに往復はがきに「対談」、参加者全員(2人まで)の住所・氏名・電話番号を記載し、〒951-8556(住所不要)、同館へ
※応募多数の場合抽選。11/4に結果を発送
- コレクション展Ⅱ
ピカソ、新潟ゆかりの作家・末松正樹、佐藤哲三の作品を展示 12/6(日)まで
¥一般200円、高校・大学生150円 ※企画展観覧券で観覧可。市展期間中は無料

新津美術館
秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300 開館時間10:00~17:00
※月曜(10/19除く)、10/9(金)まで休館

●特別展 ミイラ「永遠の命」を求めて
10/10(土)~12/23(水) ※土・日曜、祝日9:30から、金曜19:00まで
¥一般1,500円、高校・大学生700円 ※中学生以下、障がい者手帳を持つ人と一部の介助者は無料

歴史博物館みなとぴあ
中央区柳島町2 ☎025-225-6111 開館時間9:30~17:00
※月曜(11/2除く)、11/4(水)休館

●企画展「むかしのくらし展『新潟の昭和』」
11/3(祝)まで 無料
※このほか別冊情報ひろば2面にも講座を掲載

會津八一記念館
新潟日報メディアシップ5階 ☎025-282-7612
開館時間10:00~18:00 ※月曜(祝日の場合翌日)休館

●企画展「日々新面目あるべし~會津八一の挑戦」
12/13(日)まで
¥一般500円、大学生300円、高校生200円、小・中学生100円
※土・日曜、祝日は小・中学生無料

新津鉄道資料館
秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700
開館時間9:30~17:00 ※火曜(祝日の場合翌日)休館

- ◆一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料
- 特別展「新潟の特急・急行~優等列車の地域史」
10/19(月)まで
- 鉄×フォトギャラリー
10/24(土)~11/23(祝)

新型コロナウイルスの影響によるイベントなどの状況
市が主催・共催するイベントなどの中止・延期や市の施設の休館・再開の状況を市ホームページに掲載しています。詳しくは担当課や施設などに問い合わせてください。

「新しい生活様式」を实践しよう